

荒川区町会連合会会議次第

1 会長あいさつ

2 区民生活部長あいさつ

3 議題

(1)関係団体からの依頼事項

①下水道管工事のお知らせについて

(東京都下水道局)…………… 2～5ページ

②区民ミュージカル「あらかわ宝物さがし物語～PART3～」の開催について

(荒川区地域魅力発信実行委員会)…………… 6～7ページ

(2)区からの依頼事項

③人権擁護委員及び人権週間事業の周知について

(総務企画課)…………… 8～9ページ

④高齢者スマホ購入費助成事業の実施について

(高齢者福祉課)…………… 10～12ページ

⑤令和7年度荒川ふるさと文化館企画展「千住宿-開宿400年-」のポスター掲示について

(生涯学習課)…………… 13～14ページ

⑥わたしの便利帳(令和7年11月発行)の発行について

(広報課)…………… 15ページ

⑦空き家セミナー＆個別相談会チラシの回覧について

(住まい街づくり課)…………… 16～18ページ

(3)町会連合会運営事項

⑧町会啓発ポスターの掲示依頼について

⑨地域コミュニティにおけるLINE活用事例集

⑩町会公式LINEの紹介コーナー

(区民課)…………… 19～37ページ

4 情報交換

5 次回 12月5日(金) 午後4時 特別会議室



下水道管の耐震化工事のお知らせ

◆はじめに

日頃より、下水道事業に対してご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

このたび、荒川区町屋二、三、四、五、六丁目、東尾久一、二、五、六丁目、荒川五丁目におきまして下水道管の耐震化工事を実施することになりましたので、お知らせいたします。

本工事の目的は、下水道管とマンホールの接続部などの耐震化や液状化によるマンホール浮上の抑制によって、大規模地震発生時における下水道機能や交通機能を確保することです。

作業に際しては、発生する騒音や振動、交通規制等、近隣の皆様への影響を最小限にとどめるよう細心の注意を払いますので、ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、ご家族の皆様にも本工事についてお伝えくださいますようお願いいたします。

◆工事場所と作業日時

○工事件名：荒川区町屋四丁目、東尾久一丁目付近管路耐震化工事

○工事場所：荒川区町屋二、三、四、五、六丁目、東尾久一、二、五、六丁目、荒川五丁目
(詳細は右側の案内図をご覧ください。)

○工事期間：令和7年11月1日～令和8年8月31日(予定)

○作業時間：＜昼間作業＞ 9:00～18:00(予定)

※右側の案内図で示した各箇所具体的な作業実施日や作業時間(昼間)などについては、
工事開始一週間前を目途に、別途、お知らせさせていただきます。

◆工事の概要

本工事は、主に「非開削工事(道路を掘らない)」にて実施します。

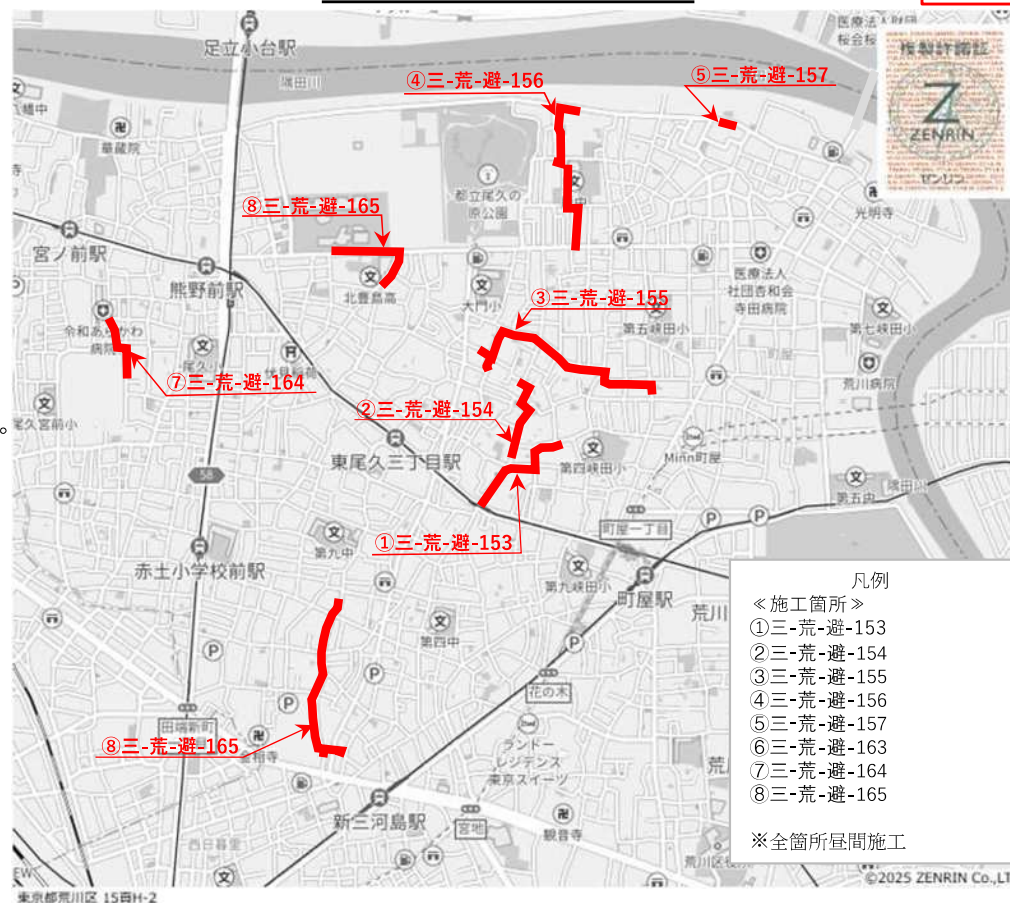
詳細は、裏面をご参照ください。

◆工事に伴う影響

- ① 工事期間中におけるご家庭のトイレ及び台所などからの下水は通常通り排水できます。
- ② 工事期間中、作業時間内での「車両通行止め」や「片側交互通行」等の交通規制を実施する場合、交通誘導員を配置し安全に誘導します。詳細につきましては、別途、お知らせをさせていただくとともに、必要に応じて個別で調整をさせていただきます。
- ③ 歩行者や自転車通行の方につきましては、通常どおり通行できますが、道路が狭くなる場所については、交通誘導員が安全に誘導いたします。
- ④ 他工事との調整や沿道住民の方からの要請により、土曜日、日曜日でも作業を行う場合がございますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

◆工事箇所の案内図(全体)

表面



◆連絡先・お問い合わせ先

本工事のご不明な点、お気づきの点などがございましたら、お手数ではありますが、下記の連絡先までお願いいたします。

【施工に関するお問合せ】

施 工 者：正和興業 株式会社 電話：03-5810-6800
担 当：佐々木(ささき) 携帯：080-3720-3850

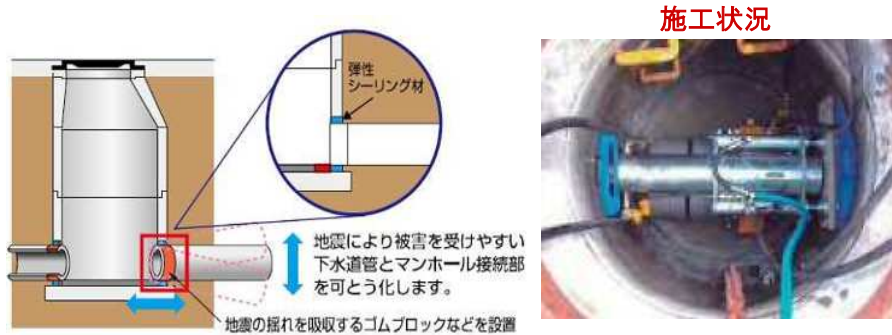
【事業に関するお問合せ】

発 注 者：東京都下水道局北部下水道事務所 建設課 工事担当
担 当：岡元・松本 電話：03-5820-4386

=== <<< 裏面もご覧下さい >>> ===

- 下水道局では、首都直下地震などに備え、避難所、災害拠点病院、避難場所及び地区内残留地区などから排水を受ける下水道管、緊急輸送路や緊急輸送路を結ぶ道路で液状化の可能性があるマンホールに対して震災対策を推進しております。
- 本工事では、「非開削工事(道路を掘らない)」にて実施し、さらに「本管耐震化工事」と「マンホール浮上抑制工事」に分けます。
- 本管耐震化工事は、道路を掘らずに地震の揺れを吸収するゴムブロックなどをマンホール内に設置することで柔軟性のある構造に改良します。
- マンホール浮上抑制対策工事は、道路を掘らずにマンホール内から消散弁などを設置することで、液状化で生じる水圧をマンホール内に逃がす構造に改良します。

<非開削工事（本管耐震化工事）>

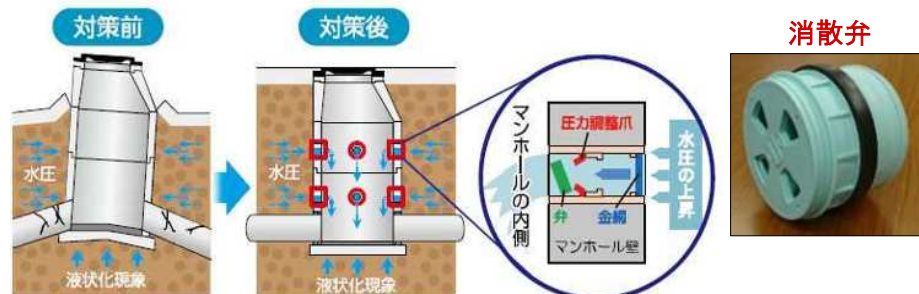


出典：東京都下水道局 経営計画2021

出典：下水道既設管路耐震技術協会パンフレット

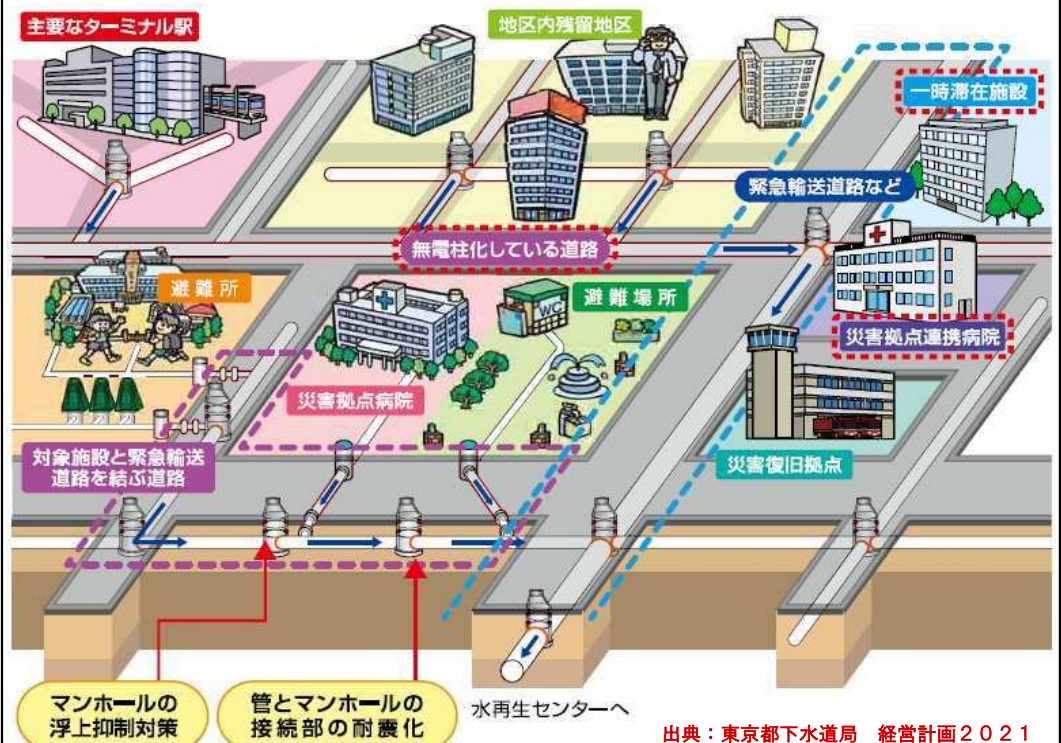
<非開削工事（マンホール浮上抑制対策工事）>

液状化現象による過剰な水圧をマンホール内に逃がして浮上を抑制します。



出典：東京都下水道局 経営計画2021

<下水道管の耐震化イメージ>



出典：東京都下水道局 経営計画2021

※地区内残留地区とは、地区の不燃化が進んでおり、万が一火災が発生しても、地域内に大規模な延焼火災のおそれがなく、広域的な避難を要しない約11,100ha（東京都都市整備局が行ったH30年6月の見直しによる）の区域です。



下水道施設の耐震化工事のお知らせ



下水道局イメージキャラクター
アースくん

◆はじめに

日頃より、下水道事業に対してご理解とご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。
このたび、荒川区荒川二、三丁目、西日暮里一、二丁目、町屋一、二丁目、東日暮里一、二、四、五、六丁目、南千住四、五、七丁目、西尾久三丁目におきまして下水道施設の耐震化工事を実施することになりましたので、お知らせいたします。
本工事の目的は、下水道管とマンホールの接続部の耐震化や液状化によるマンホール浮上の抑制によって、大規模地震発生時における下水道機能や交通機能を確保するものです。
作業に際しては、発生する騒音や振動、交通規制等、近隣の皆様への影響を最小限にとどめるよう細心の注意を払いますので、ご理解・ご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。
また関係者やご家族の皆様にも本工事についてお伝えくださいますようお願いいたします。

◆工事場所と作業日時

○事件名：荒川区町屋二丁目、荒川二丁目付近管路耐震化工事

○工事場所：荒川区荒川二、三丁目、西日暮里一、二丁目、町屋一、二丁目、東日暮里一、二、四、五、六丁目、南千住四、五、七丁目、西尾久三丁目（詳細は右側の案内図をご覧ください。）

○工事期間：令和7年11月18日～令和8年9月1日 ※施工日が決まりましたら改めてお知らせします。

○作業時間：〈昼間作業〉9：00～18：00（予定）
〈夜間作業〉21：00～6：00（予定）

※右側の案内図で記した箇所が施工対象路線となります。

◆工事の概要

本工事は、主に①の「非開削工事」と②の「開削工事」に分けて実施します。
詳細は、裏面をご覧ください。

◆工事に伴う影響

- 1) 工事期間中におけるご家庭のトイレ・フロ・台所などからの生活排水は通常通り使用できます。
- 2) 工事期間中、作業時間内での「車両通行止め」や「片側交互通行」等の交通規制を実施する場合、交通誘導警備員を配置し安全に誘導します。詳細につきましては、別途お知らせをさせていただきますとともに、必要に応じて個別で調整させていただきます。
- 3) 歩行者や自転車通行の方につきましては、通常通り通行できますが、道路が狭くなる場所については交通誘導警備員が安全に誘導いたします。
- 4) 他工事との調整や沿道住民の方からのご要望により、土曜日・日曜日でも作業を行う場合がございますので、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

◆工事箇所の案内図



◆お問い合わせ先

本工事のご不明な点、お気づきの点などがございましたら、お手数ではございますが、下記の連絡先までお願いいたします。

【施工に関するお問い合わせ】

施 行 者：管清工業株式会社
(カンセイコウギョウ カブシキカイシャ)

電 話：03-3709-7341

担 当 者：本田（ホンダ）

携 帯：080-2254-6993

【事業に関するお問い合わせ】

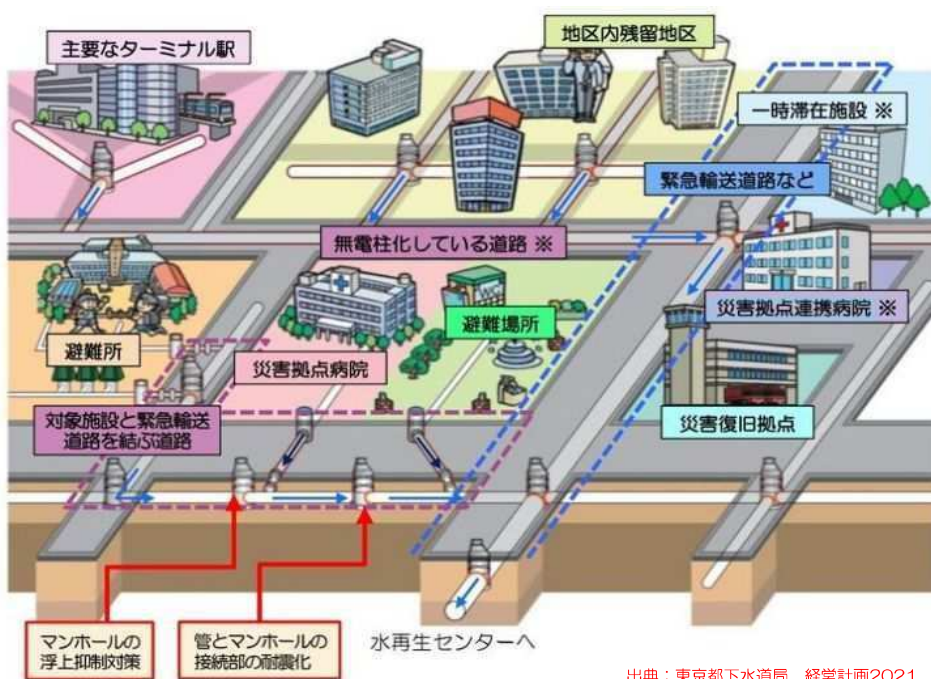
発 注 者：東京都下水道局 北部下水道事務所 建設課 工事担当

担 当 者：坂本（サカモト）・岡元（オカモト） 電 話：03-5820-4386

--- <<< 裏面もご覧下さい >>> ---

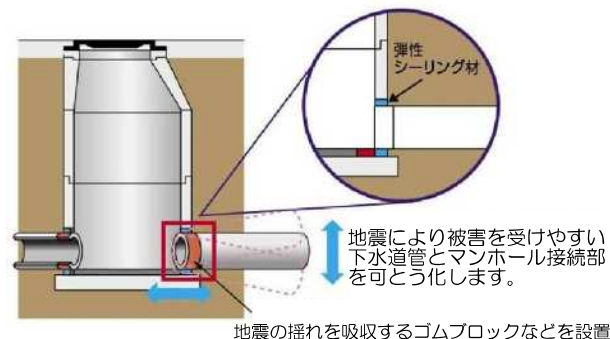
◆工事の概要

- 下水道局では、首都直下型地震などに備え、避難所・災害復旧拠点などから排水を受ける下水道管、緊急輸送路や緊急輸送路を結ぶ道路で液状化の可能性があるマンホールに対して震災対策を推進しております。
- 本工事では①「非開削工事」①-1本管耐震化工事と①-2マンホール浮上抑制工事
②「開削工事」を実施致します。
- ①-1 本管耐震化工事は道路を掘らずに、地震の揺れを吸収するゴムブロックなどをマンホール内に設置することで柔軟性のある構造に改良します。
- ①-2 マンホール浮上抑制工事は道路を掘らずに、マンホール内から消散弁を設置することで、液状化で生じる水圧をマンホール内に逃がす構造に改良します。
- ② 開削工事は道路を掘って、各家庭等から下水道管に繋がる汚水ます・取付管を耐震性の有するもの（硬質塩化ビニル管）に入れ替えます。



出典：東京都下水道局 経営計画2021

①-1 本管耐震化工事



地震の揺れを吸収するゴムブロックなどを設置

出典：東京都下水道局 経営計画2021

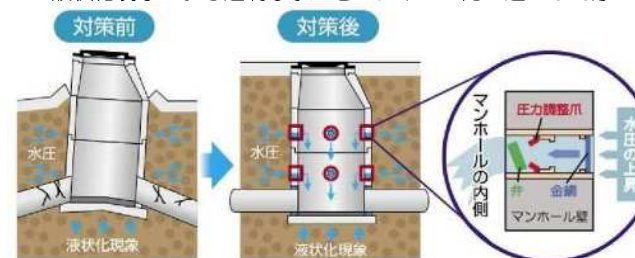


施工状況

出典：下水道既設管路耐震技術協会パンフレット

①-2 マンホール浮上抑制工事

液状化現象による過剰な水圧をマンホール内に逃がして浮上を抑制します。



出典：東京都下水道局 経営計画2021



施工状況

② 開削工事

道路を掘って下水道本管に繋がる汚水ます・取付管を耐震性の有するもの（硬質塩化ビニル管）に入れ替えます。

施工状況



町会連合会会長 各位

荒川区地域魅力発信実行委員会
委員長 小林 清三郎

区民ミュージカル「あらかわ宝物さがし物語～PART 3～」の開催について

清秋の候、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

荒川区地域魅力発信実行委員会では、芸術文化活動を通じて区の魅力を区内外に発信することを目的として、12月に区民参加型ミュージカル「あらかわ宝物さがし物語～PART 3～ 魅力発信あらかワンダーランド」の公演を予定しております。

つきましては、広く区民の皆様へのご周知にご助力賜りたく、誠に恐縮でございますが、町会掲示板にポスターを掲示いただきたく、お取り計らいのほどよろしくお願い申し上げます。

記

1 公演会の概要

- (1) 開催日時 令和 7 年 1 2 月 1 4 日(日) 2 回公演
第 1 部 午前 1 1 時開演(10 時 3 0 分開場)
第 2 部 午後 3 時開演(午後 2 時 3 0 分開場)
- (2) 会 場 荒川区民会館(サンパール荒川) 大ホール
- (3) 内 容 区民オーディションに合格した 8 0 名(小学生 3 2 名、中学生 2 名、高校生 2 名、大学生 2 名、大人 4 2 名)による、区の魅力発信をテーマとしたオリジナルミュージカル
- (4) チケット 大人 3, 5 0 0 円
料金 小中高生 2, 0 0 0 円
親子 4, 5 0 0 円(大人 1 名と小中高生 1 名)
※未就学児は入場不可(申込制の託児サービスをご利用ください)
※ACC 友の会は、上記料金の 1 割引き
- (5) チケット 令和 7 年 1 0 月 1 日(水)から販売中
販売 町屋文化センター、サンパール荒川、ムーブ町屋、日暮里サニーホール、ACC チケット購入サイトなど

2 ポスターの内容

PR ポスター A 4 版(添付のとおり)

3 希望掲示期間

お手元に届きましてから、令和 7 年 1 2 月 1 4 日(日)までで可能な期間

【問い合わせ】荒川区地域魅力発信実行委員会事務局
地域文化スポーツ部文化交流推進課文化振興係
電話 3 8 0 2 - 3 7 9 5
担当者 向井、田口、橋口

荒

ARAKAWONDERLAND

川

昭和百年・生バンドバックに百名歌い踊る区民ミュージカル



魅力発信ーあらかわワンダーランド

あらかわ宝物さがし物語

PART3

- ・作 / 演出 寺本建雄
- ・振付 さやか
- ・プロデュース そふえ真奈

ちかごろ あらかわあたりがとてもおもしろい

最近流行超面白荒川周辺

2025年12月14日(日) 手話通訳有り

会場 サンパール荒川大ホール

1回目公演 11:00 開演

当日指定席引換え 10:00 ~
開場は 10:30

2回目公演 15:00 開演

当日指定席引換え 14:00 ~
開場は 14:30

★大人 3,500 円
★小中高校生 2,000 円
★親子 4,500 円
(大人1名と小中高生1名)

※ACC 友の会 1 割引き
※未就学児の入場はご遠慮ください。
予約制の託児をご利用ください。
※詳細は、ホームページをご覧ください。

チケット発売中!



主催：荒川区地域魅力発信実行委員会 共催：荒川区、荒川区芸術文化振興財団 制作：LALALA Office LLC
お問合せ：荒川区地域魅力発信実行委員会事務局
荒川区地域文化スポーツ部文化交流推進課文化振興係内 (03-3802-3795)

あなたの街の相談パートナー

人権擁護委員をご存じですか

人権擁護委員は、法務大臣から委嘱された民間ボランティアで、地域の方等からの人権相談や、人権の大切さを知ってもらうための普及啓発等の活動を行っています。

法務局「みんなの人権110番」の電話相談も、各区の委員が輪番で対応しています

相談活動

嫌がらせや差別を受けたり、人権を侵害されたりして困っている方の相談に応じます。秘密は厳守します。

日 時 第2 休午後1時30分～3時30分(予約制)

費用 無料

予約・問合せ 総務企画課人権推進係 ☎内線2271

区内の人権擁護委員 (50音順・敬称略)

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ▶ 池田 明子 | ▶ 榊 真理子 | ▶ 高田 博志 |
| ▶ 伊藤 花恵 | ▶ 神保 秀久 | ▶ 高田 正道 |
| ▶ 上原憲太郎 | ▶ 砂田 厚美 | ▶ 松熊 貴代 |
| ▶ 小澤 清 | | ▶ 吉田 和代 |

普及啓発活動

人権教室



人権擁護委員全員が学校を訪問して人権についての授業を行い、思いやりの心や人権尊重の大切さを一緒に考える取り組みを行っています。令和7年度は、赤土小学校・汐入小学校・第四中学校の3校に、計11名が訪問しました(見学の新任委員1名を含む)。

子どもたちの人権メッセージ



小学生が身近にある人権についての考えをメッセージにすることで、人権への理解を深め、人権尊重の意識を育むことを目的に実施しています。令和7年度は、担当委員4名が第六瑞光小学校で授業を行いました。

全国中学生人権作文コンテスト

次代を担う中学生が、日常生活で感じた人権に関する作文を書くことを通じて、人権尊重についての理解を深め、豊かな人権感覚を身につけることを目的に実施しています。

令和7年度は、担当委員3名が第四中学校で授業を行いました。



人権の花運動

子どもたちが協力して花を育てることを通じて、命の大切さや思いやりの心を育むことを目的に実施しています。令和7年度は、第六瑞光小学校と尾久西小学校で、担当委員各2名が朝礼にて講話を行いました。





荒川区平和都市宣言30周年・戦後80年 平和コンサート・人権週間講演会

～ 平和を願う心をつなごう～



第1部

平和コンサート

東京藝術大学音楽学部による
弦楽四重奏

ショスタコーヴィチ：

弦楽四重奏曲第8番

「ファシズムと戦争の犠牲者の思い出に」
捧げる ほか



笠井文昭(Vn) 稲垣英里奈(Vn)



中川紗優梨(Va) 倉田俊祐(Vc)
(©井村重人)



第2部

人権週間講演会

「テロや紛争のない世界の
実現に向けて
あなたができること」

テロ・紛争解決スペシャリスト

NPO法人

アクセプト・インターナショナル代表理事

ながい ようすけ

講師 永井 陽右氏

早稲田大学在学中に日本ソマリア青年機構
(後のアクセプト・インターナショナル)を設立。
ソマリアなどの紛争地で、テロ組織離脱者の
社会復帰支援、組織との交渉、和平プロセス
構築などに尽力。

その活躍は国際的にも高く評価され、G7広島
サミット、国連人権理事会などにも登壇、
2024年にはオックスフォード大学客員フェロー
に就任する。



令和7年

12月6日(土)

午後2時～午後4時45分 (開場:午後1時半)

入場
無料

全席
自由

定員
300名
(申込順)

託児
あり
(申込順)

手話通訳
あり

会場

日暮里サニーホール

荒川区東日暮里5-50-5
アートホテル日暮里ラングウッド4階

参加
特典



オリジナル
あら坊エコバッグ
プレゼント!

申込

第1部・第2部通しでのお申込みとなります。

①または②によりお申し込みください。

①申込専用フォーム

②荒川さつき会館へ電話またはFAX

総務企画課人権推進係
荒川さつき会館

電話 03-3802-2050

FAX 03-3802-2998

申込専用
フォーム▶



【同時期開催】

人権週間パネル展・平和なまち絵画作品展

11月29日(土)～12月18日(木) 午前9時～午後5時

荒川さつき会館

主催：荒川区、荒川区教育委員会
荒川地区人権擁護委員

協賛：公益財団法人
東京都人権啓発センター



SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

各町会長・自治会長 様

荒川区福祉部高齢者福祉課長
田上 誠二

高齢者スマホ購入費助成事業の実施について

日頃より荒川区の高齢者事業へご理解・ご協力いただき、誠にありがとうございます。

荒川区では、インターネット等を利用できる人とできない人の間で生じる情報格差の解消を図り、生活利便性を向上させるため、対象スマートフォンを初めて購入された高齢者を対象として、購入費の一部を助成することとなりましたので、お知らせいたします。

助成方法等の詳細につきましては、11月11日発行の区報をはじめ、区ホームページ等にてお知らせする予定です。

事業の支援対象の方がお近くにいらっしゃいましたら、ご周知いただけますと幸いです。

記

1 対象者

荒川区に住所を有する満65歳以上（令和8年3月31日時点）で、対象スマホを初めて購入する方

2 助成額

上限30,000円（対象者1人につき1回限り）

3 申請期間

令和7年11月11日（火）～令和8年3月31日（火）

4 申請までの流れ

- ①事前に来店予約の上、協力店舗で対象スマホを購入
- ②協力店舗でスマホ教室を受講（東京都公式アプリ等のインストール）
- ③購入したスマホで助成金を申請（協力店舗のスタッフが支援）

※その他、助成対象経費、助成要件等の詳細は、別紙チラシをご参照ください。

【問合せ先】

荒川区 福祉部 高齢者福祉課 高齢者福祉係
担当 小嶋・遠藤
電話 03(3802)3111 内線 2678



高齢者の初めてのスマホ購入で 最大3万円を助成します！

対象スマートフォンを初めて購入する65歳以上の方を対象に助成します。

スマホをお持ちでない方、ガラケーからスマホに買い換えを検討されている方は、この機会にスマホを購入してみませんか。

申請期間

令和7年11月11日(火)～令和8年3月31日(火)

助成対象者

荒川区に住所を有する満65歳以上で、下記の対象スマホを初めて購入する方
(令和8年3月31日時点)

iOS16以上 又は Android9以上 であり、
NFC認証機能※1)及び音声入力機能が搭載されている機種

ガラケー(フィーチャーフォン)からの買い換え、

東京都公式アプリ「東京アプリ」未対応※2) / NFC認証機能未対応のスマホからの買い換えも含まれます。

※1 マイナンバーカード等を読み取る、スマホを近づけるだけで通信ができる機能

※2 iOS15以下、Android8以下

助成額

上限 30,000円 (対象者1人につき1回限り)

助成対象経費

下記①～⑥の総額が助成対象経費となります。

店頭割引やクーポン等の適用後の金額が助成対象経費です。スマホ購入時に付随するものに限りです。

- ① スマホ本体購入費(データ通信契約をしたものに限り、1人につき1台まで)
- ② 充電器購入費(スマホ本体に同梱されていない場合、スマホと同時に購入した1個まで)
- ③ 契約事務手数料
- ④ アカウント設定料(Apple ID又はGoogleアカウントの設定費)
- ⑤ データ移行手数料
- ⑥ 店頭サポート費(月額サービスの場合は初月分に限る)

助成要件

荒川区が指定する協力店舗で購入すること(協力店舗は裏面を参照)



- ◆申請者が対象スマホを過去に購入したことがないか、購入店の確認を受けること
- ◆自ら使用する目的で対象スマホを購入し、通信契約を行うこと
- ◆購入する対象スマホはiOS16以上またはAndroid9以上であり、NFC認証機能及び音声入力機能が搭載されていること
- ◆購入店が開催するスマホ教室やこれに準ずる個別相談等※3)において、下記を行うこと
 - ・「東京アプリ」「荒川区防災アプリ」のインストール
 - ・「東京都LINE公式アカウント」の友だち登録

※3 事業者(キャリア)により、有償となる場合があります。詳しくは各協力店舗へお問い合わせください。

申請までの流れ

下記の協力店舗にて、②～④を購入当日に実施します。

①協力店舗へ
電話などで事前の
来店予約

②協力店舗で
対象スマホを購入

③スマホ教室を
受講

④助成金の申請
(電子申請)

※申請内容確認後、区が助成金を本人口座に振込みます。(申請から2か月後目安)

必要な持ち物

助成金申請に必要な次のものをお持ちください。

- ✓ 本人確認書類(マイナンバーカード、運転免許証など)
- ✓ 本人名義の通帳やキャッシュカード

※スマホ契約に必要な持ち物は、協力店舗までお問い合わせください。



協力店舗

必ず来店前にご予約ください。予約の際に、
「荒川区スマホ購入費助成利用」とお伝えください。

NTTドコモ

下記の協力店舗以外での購入は助成対象となりません

ドコモショップ西日暮里店

荒川区西日暮里5-26-8
スズヨシビル 1F
西日暮里駅:徒歩1分

TEL 0120-656-360

ドコモショップ町屋店

荒川区荒川7-50-9
サンポップマチャ 2F
町屋駅:徒歩1分

TEL 0120-777-200

ドコモショップ南千住店

荒川区南千住4-7-2
LaLaテラス南千住 2F
南千住駅:徒歩4分

TEL 0120-230-360

KDDI

auショップ日暮里

荒川区西日暮里2-19-10
KSビル 1F・2F
日暮里駅:徒歩1分

TEL 0800-700-0640

auショップ町屋

荒川区町屋1-3-7

町屋駅:徒歩3分

TEL 0800-700-0667

auショップ南千住

荒川区南千住4-7-1
BiVi 1F
南千住駅:徒歩2分

TEL 0800-700-0670

ソフトバンク

ソフトバンク西日暮里

荒川区西日暮里5-24-8
増田ビル 1F
西日暮里駅:徒歩1分

TEL 03-5615-5585

ソフトバンク町屋

荒川区町屋2-2-20

町屋駅:徒歩3分

TEL 03-5692-2300

ソフトバンクBiVi南千住

荒川区南千住4-7-1
BiVi 1F
南千住駅:徒歩2分

TEL 03-3803-1187

ソフトバンク日暮里

荒川区西日暮里2-19-4
たちばなビル 1F・2F
日暮里駅:徒歩1分

TEL 03-5604-3551

転売目的・虚偽申請その他不正行為により
助成を受けた場合は、
全額返金していただきます。

〈問合せ先〉 荒川区 高齢者福祉課 高齢者福祉係
電話 03(3802)3111 内線2678



荒川区ホームページは
こちらから

7 荒地生第 1 9 5 9 号
令和 7 年 11 月 5 日
(公 印 省 略)

各 町 会 長 様

地域文化スポーツ部
生涯学習課長 篠原 啓輔

町会掲示板へのポスター掲示について（お願い）

平素より、荒川区立荒川ふるさと文化館の運営にご理解とご協力をいただき、誠に有難うございます。

さて、荒川ふるさと文化館では、令和 7 年度企画展「千住宿-開宿 400 年-」を開催しております。絵図・浮世絵・名所案内・道中記、まちの看板や商店の資料・古写真などから、千住宿の歴史や文化を紹介し、千住宿のにぎわいや今日に至る変遷を紹介します。

つきましては、広く区民の皆様にご案内するポスターを制作いたしましたので、誠に恐縮に存じますが、下記のとおり町会掲示板に掲示していただきたく、よろしくお願い申し上げます。

記

1 ポスターの内容

荒川区ふるさと文化館企画展
「千住宿-開宿 400 年-」
A 4 版（添付のとおり）

2 希望掲示期間 令和 7 年 1 1 月 3 0 日（日）までで可能な期間

問合せ等 地域文化スポーツ部生涯学習課
荒川ふるさと文化館
担当：野口 三枝
電話：（3 8 0 7）9 2 3 4

千住宿

— 開宿 400年 —

令和7年 10/25(土) 11/30(日) 9時～17時
(入館は16時30分まで)

※毎週月曜、11月13日(木)は館内整理日のため休館
※11月3日・24日(月祝)は開館し、翌4日・25日(火)休館

会 場 荒川区立荒川ふるさと文化館 1階企画展示室

入場料 100円

※ただし荒川区在住の中学生以下・65歳以上、障がい者及びその介助者は無料
※11月3日(月祝)の文化の日は無料
※11月15日(土)・16日(日)の「あらかわ家族の日」は、荒川区在住の中学生以下の子どもと一緒に来館した家族は無料

主 催 荒川区・荒川区教育委員会

7 荒区広第392号
令和7年11月5日
(公 印 省 略)

各 町 会 長 殿

荒川区区政広報部広報課長
木下 兼吾

わたしの便利帳（令和7年11月発行）の
発行について（通知）

日ごろから、当課の事業にご協力いただき、誠にありがとうございます。

このたび、令和7年版のわたしの便利帳を発行いたします。本冊子は2年に一度発行しておりますが、今年度から全戸配布を行わず、各区民事務所・区役所本庁舎での配布といたします。

なお、体調面の不良やその他の理由により、取りに行くことが難しい場合は、郵送配布も可能ですので、下記の問合せ先までご連絡ください。

記

- 1 配布開始日 令和7年12月1日（月）
- 2 配布場所 各区民事務所、区役所本庁舎

【問合せ】

荒川区区政広報部広報課
担当 安藤、尾澤
電話 3 8 0 2 - 4 9 5 7

7 荒防住第 1703号
令和 7 年 11 月 5 日
(公 印 省 略)

各町会長・自治会長 殿

住まい街づくり課長 村山 洋典

「空き家セミナー&個別相談会」チラシの回覧について(依頼)

日頃より荒川区の防災まちづくりにご理解、ご協力いただきありがとうございます。

さて、現在社会問題となっている空き家問題について、適正管理の重要性、相続に関する対策等を知り、将来トラブルにならないための意識啓発イベントを東京都が実施しています。

この度、荒川区もイベントの共催となり、空き家セミナー、個別相談会を実施します。

つきましては、広く区民の皆様にご案内するチラシを制作いたしましたので、誠に恐縮に存じますが、下記の通り回覧していただきたく、お取り計らいのほどよろしくお願い申し上げます。

記

1 事業名

空き家セミナー&個別相談会～住まいのこれからを考えよう～

2 日時

令和 7 年 11 月 30 日(日)

(1)空き家相談会 13時 30 分から 15 時まで

(2)個別相談会 13 時 30 分から16時 30 分まで

3 チラシの内容

「空き家セミナー&個別相談会」PRチラシ A4版(添付の通り)

問い合わせ 防災都市づくり部住まい街づくり課
防災街づくり係

【担当者】 加藤・長久保

電 話 03-3802-4304

住まいのこれからを考えよう

空き家 セミナー& 個別相談会

要事前予約

参加費無料

11/30日
令和7年

空き家セミナー

「どうしよう！
我が家の空き家問題」

～空き家問題、法律、適正管理、相続等に関することを
事例を交えて伝える～

13:30～15:00 【定員】20名
受付開始 13:15～

会場 荒川区役所 北庁舎 1階会議室

個別相談会

空き家に関する様々なお悩み
についてご相談いただけます。

13:30～16:30 【定員】20組

1組30分
① 13:30～14:00 ④ 15:00～15:30
② 14:00～14:30 ⑤ 15:30～16:00
③ 14:30～15:00 ⑥ 16:00～16:30

会場 荒川区役所 北庁舎 1階会議室 2階会議室

★お申し込みはこちら 令和7年11月10日
予約開始

東京都空き家ワンストップ相談窓口

0120-776-735

受付時間：平日9時～18時

Webでもお申込みできます！

東京都空き家ワンストップ相談窓口 検索

〈会場〉荒川区役所 北庁舎 荒川区荒川2-11-1



空き家セミナー

「どうしよう！

我が家の空き家問題」

～空き家問題、法律、適正管理、相続等に関する事例を交えて伝える～

本講座では空き家問題とその原因、法律等を詳しく伝え、自宅や実家を空き家にしないための利用方法について事例を用いてお伝えします。

時間 13:30～15:00

| 受付開始 13:15～

定員 20名(先着申込順)

※先着申込順/空きがある場合は当日受付可

会場 荒川区役所 北庁舎

1階会議室



講師

NPO法人 空家・空地管理センター
代表理事

上田 真一

SHINICHI UEDA

PROFILE

2013年 NPO 法人 空家・空地管理センターを設立。全国で空き家等の適正管理や利活用に取り組み、複数の自治体で空き家対策に関する協議会委員も務める。令和6年度から、東京都空き家ワンストップ相談窓口の運営を受託。著書に「あなたの空き家問題 (日本経済新聞出版社)」

個別相談会

下記のような空き家に関する
お悩みをご相談いただけます。



時間 13:30～16:30

- | | |
|---------------|---------------|
| ① 13:30～14:00 | ④ 15:00～15:30 |
| ② 14:00～14:30 | ⑤ 15:30～16:00 |
| ③ 14:30～15:00 | ⑥ 16:00～16:30 |

定員 20組 / 1組30分

会場 荒川区役所 北庁舎

1階会議室 2階会議室



活用

空き家を貸せる？
売れる？



管理

空き家はどのように
管理するべき？



解体

解体費用は
どれくらいかかる？



税金

売却したら
税金はどれくらい？



家財整理

家財整理が
進まない



相続

相続トラブルに
なっている



★お申し込みはこちら

令和7年11月10日
予約開始

東京都空家ワンストップ相談窓口



0120-776-735

受付時間：平日9時～18時

東京都空家ワンストップ相談窓口

検索

主催

東京都

共催

北区・荒川区



令和7年11月5日
(押 印 省 略)

各町会長・自治会長 殿

荒川区町会連合会会長 鳥飼 秀夫

町会啓発ポスター掲示依頼について

日頃より町会活動にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

この度、町会の意義や大切さを啓発するポスターを作成いたしましたので、下記の通り町会掲示板に掲示していただきたく、お取り計らいのほどよろしくお願い申し上げます。

記

1 ポスターの内容

「知ってる？町会ってすごいぞ！」PRポスターA4版(添付の通り)

2 希望掲示期間

令和7年12月末までで可能な期間

問い合わせ

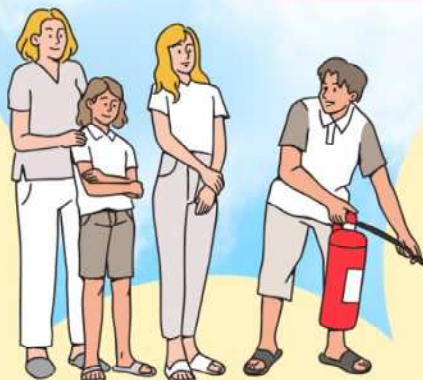
荒川区区民課庶務係 担当:関沢

電話 03-3802-3111(内線2513)



美化活動

資源回収やゴミ拾い、街なか花壇など、気持ちのいいまちをつくっています！



交流イベント

敬老会に夏祭り、餅つき大会…みんなで集まって地域の絆を楽しもう！

防災・防犯パトロール

町会の人々で見回り＆防災訓練。
いざという時も安心！



スマホで読み取ると
入会フォームが開きます

入会や活動についての問い合わせ先

荒川区町会連合会事務局
荒川区荒川2-2-3
荒川区役所3階区民課内



03-3802-3111 内線2513



kumin@city.arakawa.lg.jp



地域コミュニティにおける LINE活用事例集

LINEヤフー

© LY Corporation



まちの未来は
ひとりひとりのつながりから生まれる。

世代も距離も越えて、
気持ちと情報が届くまちに。

みんなで支え合い、
みんなで楽しみ、
みんなでつくる。

デジタルの力で
この地域を、もっと、よりよく。

この事例集では
「つながるコミュニティ」の
LINE活用事例をご紹介します。

LINE公式アカウントを活用した事例



西味鏡学区連合協議会

愛知県名古屋市北区
約1,800世帯

© LY Corporation

HP×LINEの相乗効果でHPアクセス数が月10件から100件超に。町内会未加入者からのイベント参加相談や若者の活動参加など、新たな地域のつながりが生まれる。

Public

背景

約1800世帯を抱える西味鏡学区では、保護者の多忙や少子化による子ども会の縮小が深刻化。紙の回覧板は回覧に時間がかかり、イベントの募集タイミングを逃してしまったという声もあった。さらに自治会との接点がない若い世帯が増える中、区の補助金を活かし、LINE公式アカウントを導入し、地域活動の再活性化を図っている。

主な取り組み

✓ LINE公式アカウントによる情報発信と登録促進

毎月の定例会で話し合われた事、ごみ収集日やイベント告知、回覧板情報など、地域情報を月2-3回配信。HPアクセス数はLINE公式アカウントからのメッセージ配信開始後に10件程度から100件超に。QRコード付きポケットティッシュの配布や市指定ごみ袋のプレゼントなど、具体的な施策で登録を促進。

✓ これからの地域を担う子どもや若い世帯、未加入者とのつながりを作る

LINE活用により、これまで口コミや紙ベースのため、加入者の周辺で完結していた情報が未加入者でも入手可能となり、未加入者からの行事参加相談や、選挙ボランティアへの学生参加など、これまで地域活動との接点が限られていた層とのつながりが広がっている。

活動への想い

- ・未加入者にも公平に地域の情報が届くことが大切
- ・子どもたちが地域に愛着を持てる機会を増やし、将来的に若い世代が地域の担い手になる循環を目指す。



上志段味自治会

愛知県名古屋市守山区
約2,300世帯

© LY Corporation

LINEの友だち追加数1900人超、おゆずり会イベント参加300人。
子育て世代から自治会長が誕生するなど、持続可能な地域運営の基盤を構築中。

背景

14の地域自治会と1つのエリアで構成される当地域には、高齢者から若い子育て世帯まで幅広い世代が暮らしている。従来の運営方式では活動内容の紹介もできず、転入する若い子育て世代に対応できる体制ではないことが課題であった。特に、情報発信手段の不足により、自治会活動の認知度向上が困難な状況であった。

主な取り組み

✓ 紙の回覧板でデジタルスキルを持つ地域人材を募集

スキルを持つ地域人材を募集し、IT推進チームを結成。普及率の高さから情報発信ツールとしてLINE公式アカウントを選定し、WEB回覧板、イベント告知、防災情報など、多様な情報を一元的に発信。従来の回覧板に加え、新たな情報伝達経路を確立した。

✓ 「できるときに、できることを。」をモットーにゆるーくサポート

地域活動に気軽に関われる「ゆるさぽ」をLINEで展開。スマホ教室の開催でLINE公式アカウントの追加等、高齢者のデジタル参画を支援しつつ、従来の紙媒体も活用した多層的な情報共有を実践。おゆずり会などの新規イベントで、若い世代の参加機会も創出。

活動への想い

- ・ お金と手間は意外とかかるが、効果はそれ以上。
- ・ 若い世代を巻き込んで、活動に関わる人をできるだけ多くしていくことが重要

名古屋市公式note ミンナノまちづくり <https://nagoya-city.note.jp/n/n6bec69b0d6a0>



坂本町内会

神奈川県横浜市保土ヶ谷区
約900世帯

© LY Corporation

「すぐに・手軽に・確実に」の3つのコンセプトでLINE活用を展開。
「お父さん世代」にも「若い世代」にも情報を届けたい。回覧板では情報が届きにくかった働く現役層への情報伝達を強化。

背景

コロナ禍により地域活動が全面停止し、町内会への関心低下や役員数減少という課題に直面。限られた人員での効率的な運営体制構築が急務となった。特に、**日中不在の働く世代（特に男性）**には従来の回覧板では情報が届かず、即時性のある情報伝達手段としてLINEを導入。

主な取り組み

✓ 利用者目線で選んだ情報伝達ツール

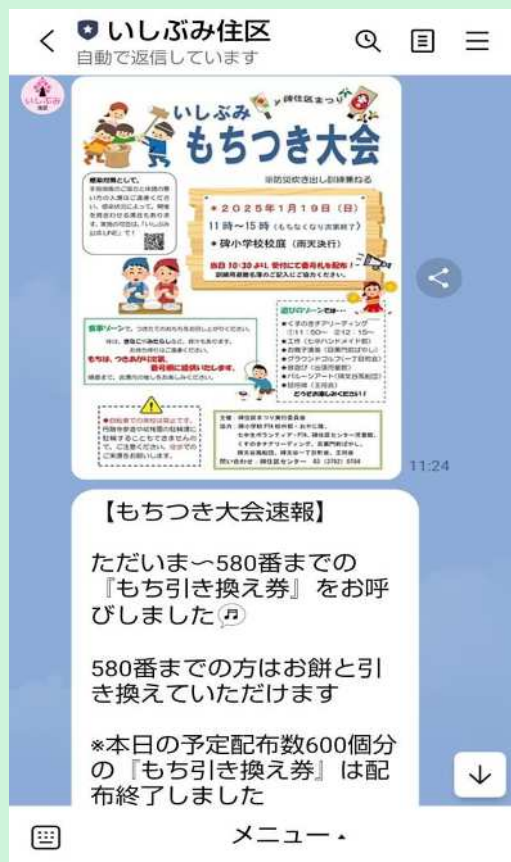
「すぐに伝達できる」「手軽に利用・運用できる」「幅広い世代に確実に届く」の3要件を満たすツールとしてLINE公式アカウントを採用。本格導入前に1年間の実証期間を設け、組織内での運用イメージの共有と運用負担の検証を行い、段階的に展開した。

✓ 継続利用を促す工夫と多様な周知活動

月1～2回の適度な配信頻度で情報過多による離脱を防止。町内会便りやポスターへのQRコード掲載など複数の周知手段を活用。イベント動画配信や友だち限定の特典配布など、**住民が継続的に利用したくなる工夫**を実施。地道な活動の結果、2年間で約340名が登録し、幅広い世代の利用実現につながっている。

活動への想い

- ・ 親世代の地域活動参加が、子どもたちに地域への愛着を育み、将来の担い手を生み出す
- ・ 時代の変化に合わせたデジタル活用で、より多くの住民が参加できる進化する町内会を目指す



碑住区住民会議

東京都目黒区碑住区（碑小学校区）
約4,000世帯

© LY Corporation

登録者数は約640人、6割以上が30～40代。シニア世代も登録。デジタル化が進むことで、運営側の活動周知や協力依頼の労力が減少。住区住民会議のコミュニケーションツールとして情報共有の幅も広がる。

背景

2019年、熊本地震や大雨災害を機に「碑住区エリア避難所運営協議会」が発足。感染症拡大を機に非接触の情報共有手段の確保が検討された。協議会メンバーのリサーチにより、LINEは幅広い年齢層の住民が既に利用しており、新たにアプリをインストールする必要がない点で最適と判明。無料プランから導入し、後に有償プランへ移行。当初は避難所運営のみの活用を想定していたが、現在は住区住民会議の様々なイベントでも幅広く活用している。

主な取り組み

✓ LINE公式アカウントによる情報発信

餅つき大会では整理券を配布し、現地のアナウンスと連動して**LINEでも呼び出し**をかけることで、**待機列の解消を実現**。また、ヒーリングヨガ教室では、前日に開催リマインドを行うとともに、講師の体調不良等による中止連絡も迅速に行い、**参加者への緊急連絡体制を確立**している。

✓ 施設利用促進と若い世帯とのつながり創出

会議室の空き状況を週単位でLINEで配信し、学習室の開放スケジュールを定期的に案内。**LINE配信開始後、利用者が1日1～2人程度から最大10人程度に増加し、月間利用者数が40-50人に。**最新の情報を継続的に配信することで、活動の認知度が向上し、特に子育て世代を中心とした**若い世代の参加者の増加**につながっている。

活動への想い

- ・ 人手不足の中でもLINEを活用し効率的に地域活動を継続したい。
- ・ 若い世代の地域参加を促進し、コミュニティへの関心を高めたい。
- ・ 高齢者も含めたデジタル活用の促進を検討。災害時の迅速な情報共有手段として確立を目指す。



旗ヶ崎二区自治会

米子市住吉地区

約360世帯

© LY Corporation

全国共通の自治会課題「担い手不足」「参加率低下」「高齢化」を一挙解決。事業部廃止という大胆な組織改革とLINE活用で、役員0人から高校生役員誕生まで2年で実現。「義務」を「選択」に変えた先進モデル。

背景

「ずっと成り手がなくて、何年も同じ人が耐えながら続けてきた」状態から、ついに役員候補が0人となり、解散の危機に。「役員は負担が大きくて、できない」という声が大半を占め、義務的な役目が重荷となっていた。「誰もが負担なく、楽しく参加できる自治会」を目指し、事業部廃止とデジタル化による透明性向上に取り組んだ。

主な取り組み

✓ 「旗二だより」が生む参加の連鎖

毎月配信の「旗二だより」は、行事の様子や協力者への感謝を楽しく伝える内容に刷新し、LINE公式アカウントから配信。「毎月の楽しみ」と語るファンも生まれ「スマホは一生持たない」と言っていた女性が「旗二だよりが楽しくて」スマホデビュー。約350世帯中、約8割がLINEに登録しており、読者から「楽しそう」「私も協力したい」の声が続出。

✓ 「手伝って」が生むうれしさの循環

事業部廃止により、役職の壁を越えた協力が可能に。「手伝って」の一言に「必要とされてうれしい」と応える関係性が構築。納涼祭40名→200名、とんどさん20名→200名と参加者激増。温かい飲み物を振る舞う有志、餅つきの道具を持ち寄る住民。強制なき助け合いが自然に進む仕組みができた。

活動への想い

- ・「楽しくなければ、旗二じゃない」を合言葉に、できる人が、できる時に、できることを。
- ・「地域に必要とされるとうれしい」「手伝うと喜んでもらえることがとてもうれしい」の声が原動力

米子市 広報よなご <https://www.city.yonago.lg.jp/45373.htm> 米子市 YouTube <https://www.youtube.com/watch?v=sEZqAIUkv2c>

先進事例から学ぶ解決のヒント

先進事例から学ぶ解決のヒント（アプリ選択編）

Public

導入アプリとして
なぜLINEを選択したのでしょうか。



横浜市坂本町内会

LINEは「幅広い年代で浸透率・普及率が高く」「**新たなアプリの導入が不要**」です。デジタル化導入にあたり、役員不足の中で効率的に運営したいことから「**すぐに**」、誰もが無理なく使えることを目指して「**手軽に**」、全ての世帯に情報を届けたいという思いから「**確実に**」という3つの要件を設定したところ、この**3つの要素を満たすのはLINE**だけだったのでLINEを採用しました。

名古屋市西味簀学区連合協議会

持続可能な地域活動をしていくためには、**これからの地域を支える若い世帯**や、自治会に**未加入の人たちと接点をどうつくるかが大切**だと考え、多くの方が普段使っているLINEを活用することが有効であると考えました。



ここが
ポイント！

- ・ デジタルツールの導入目的を明確に。
- ・ 新しいことを始めるなら、普及率の高いツールから。

先進事例から学ぶ解決のヒント（負担編）

紙とデジタルで2重の運用になるので負担増ではないでしょうか？



横浜市坂本町内会

紙とデジタルとで**作業は増えました**。ただし**LINEの運用作業自体は大した負担ではない**です。飽きさせないように、何を発信するかを考えるのに時間がかかっています。どのくらいの負担になるか**小さく始めて検証**しました。

名古屋市西味簀学区連合協議会

どちらにも対応する必要があるので、作業負担は少し増えたかもしれませんが、分担して作業を実施することで負担を減らしています。また、以前は**天候によるイベントの開催判断**を、参加者が現地に来て確認されていましたが、LINEで中止や決行の案内を**当日に連絡**することができるようになる等、緊急時や災害時の連絡手段としても活用することで、**配信を受け取る側の負担が下がる**こともあると思います。



ここが
ポイント！

- ・ どの程度の負担増になるか、小さく検証をして把握を。
- ・ 配信作業負担のみに焦点を当てず、「配信を受け取る側の負担減」や「緊急時連携の負担減」についても考慮する。

先進事例から学ぶ解決のヒント（予算編）

デジタル活用に回す予算がありません。費用をどのように工面したのでしょうか？



名古屋市西味鏡学区連合協議会

自治会のデジタル活用に**補助金**を出してくれる市の制度（名古屋市電子回覧板モデル事業）を活用しました。

某自治会

つける**予算の優先度を役員間で再考**しました。デジタルツールの導入・活用は今後の自治会活動において最重要な手段と位置づけ、優先的に予算をつけました。



ここが
ポイント！

- ・ 地域交流の活性化、災害時の迅速な連絡などデジタル化による効果と、かかる費用を天秤にかける。
- ・ 自治体の補助金活用を検討してみる。（補助の有無は自治体によります）

先進事例から学ぶ解決のヒント（組織合意編）

Public

デジタルツール導入にあたり、組織内でどのように合意をとったのでしょうか？



某自治会

「今までやり方のままでは非常にマズいのではないか」という**共通理解**が**役員間で**とれていたことが大きいかと思います。

横浜市坂本町内会

私たちは本格導入前に**1年間ほど小さく実証**してみました。テスト的にツールを取り入れることで、負担を抑えながらも、役員の皆さんに**便利さを実感**してもらいました。



ここが
ポイント！

- ・このまま今までのやり方で良いのか、組織で共通認識を持つ。
- ・まずは小さく。まずは一歩踏み出してみる。

先進事例から学ぶ解決のヒント（人材編）

- ・役員が変わる中、運用の体制はどうしていますか？
- ・デジタルスキルがある人材がいません。



名古屋市上志段味自治会

紙の**回覧板**で**ITに詳しい方を募集**しました。この募集を機に、当自治会でのデジタル活用が一気に進んだと思います。

某自治会

自治会の役員になることを敷居が高く感じている方が多いため、「地域活動のお助け隊」という形で参加のハードルを下げ、**気軽に活動に参加できる仲間を募集したい**と考えています。これにより、地域活動に興味を持つ方々とのつながりを広げていきたいと思っています。



ここが
ポイント！

- ・デジタルでの発信を手伝ってくれる人を募集してみる。
- ・ゆるく気軽に参加できる方法を考える。

先進事例から学ぶ解決のヒント（高齢者編）

うちの地区は高齢者が多く、デジタル化ができません。



米子市旗ヶ崎二区自治会

「高齢者が多いからこそ、デジタルは『**選択肢の一つ**』として導入しました。紙の回覧板も残しつつ、LINEでも同じ内容を配信。**強制せず、メリットを感じた人から始め**、結果的に8割の方が自らLINEの登録へ至りました。地域の若者によるスマホ相談会も行い、デジタルを活用する方が増えてきています。きっかけは人それぞれ。ある70代女性は『旗二だよりの写真が見たくて』スマホデビュー。**高齢者だからできないのではなく、やりたいと思える理由があるかどうか**です。」



ここが
ポイント！

- ・ デジタル導入は“強制”ではなく“自然な選択肢”として提示
- ・ メリットや楽しみがあれば、年齢関係なく、高齢者も自然にスマホやLINEにチャレンジ。

先進事例から学ぶ解決のヒント（マインド編）

Public

デジタルを導入して、最も嬉しかった変化は何ですか？



米子市旗ヶ崎二区自治会

「一番嬉しかったのは、『楽しそう』と言って参加する人が増えたことです。以前は紙の回覧板で2週間かけて情報が回っていたので、行事の楽しさが伝わる前に次の行事になってしまう。でもLINEで動画や写真をすぐ共有できるようになって、『あの動画見て楽しそうだったから今度は参加したい』という声が続々と。毎月の旗二だよりで協力者への感謝も伝えられるようになり、『自分も手伝いたい』という好循環が生まれました。デジタルは手段に過ぎませんが、楽しさを伝える最高のツールだと実感しています。」

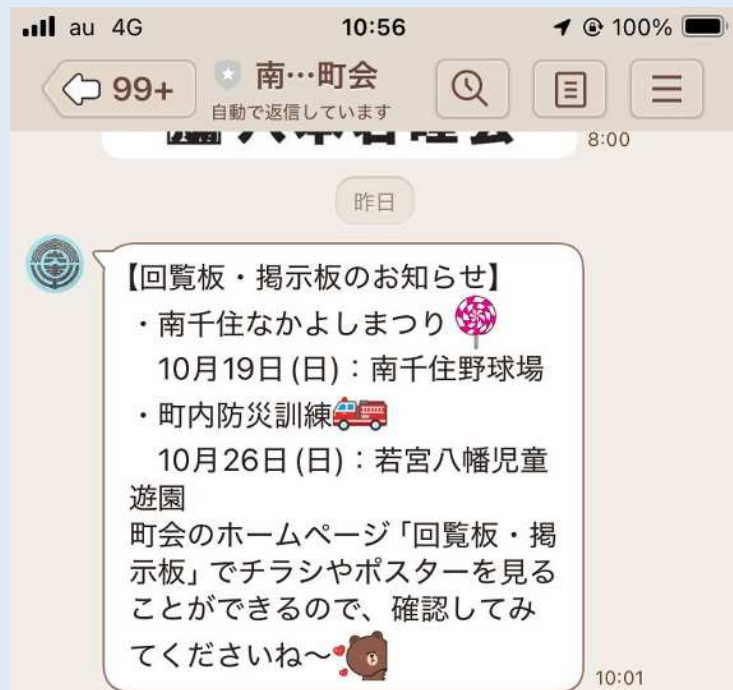


ここが
ポイント！

- ・ 楽しさが伝われば、人は自然に集まる。
- ・ デジタルは手段。目的は「つながり」を生むこと。
- ・ 2週間後の報告書より、今日の笑顔の写真1枚。

町会公式LINE紹介コーナー

南千住六丁目日本町会 約1600世帯



ポイント

- ✓ 公式LINEの運用開始に併せてホームページを開設
- ✓ ホームページに「町会の紹介」、「回覧板・掲示板のデータ」、「年間行事」などを掲載
- ✓ ホームページは「情報を格納する倉庫」としての役割
- ✓ 公式LINEは「メッセージ配信」と「ホームページに繋ぐゲート」としての役割

マンションとの つながりを 防災訓練を通して つくってみませんか?

12/8まで
申請期間
延長



今後起こりうる首都直下地震など、いざというときには、地域のつながりが重要です。
東京都では、地域のつながりづくりを進めるため、
町会とマンションとの合同防災訓練をコーディネートしています。ぜひご活用ください!

事業の流れ

[Day1]

約2時間

合同打合せ

関係者の顔合わせと
防災訓練に向けた
打合せを実施します。

[Day2]

約1時間

事前レクチャー

災害時における
つながりの重要性など
について学びます。

約2時間

防災訓練

AED訓練、簡易トイレ
の使い方など
体験しながら学びます。

[Day3]

約2時間

振り返り

防災訓練を振り返り、
今後のマンションとの
つながり継続を検討します。



「マンションに声をかけたが、理解を得るのが難しい」
「連携するマンションが見つからない」など、
お困りの町会・自治会の皆さまは・・・

事前にご相談ください!
**マンションとの
橋渡しをサポートします**

- コーディネーターが、マンション管理組合等へ
事業趣旨の説明を行い、参加に向けた理解促進を図ります。
- 連携先となりうるマンション管理組合等を紹介します。

※連携マンションは、「東京とどまるマンション普及促進事業」をご利用いただけます。

防災資機材※の
購入費用を

**最大20万円
助成します**

※合同防災訓練で使用する
資機材に限る

申請について

[対象団体] 都内に所在する単一町会・集合住宅自治会

期間：令和7年12月8日(月)まで延長します

詳細は
こちら



お問い合わせ先

町会・マンションみんなで防災訓練事務局 ※事務局運営を民間事業者に委託しています。
TEL.050-6864-7040 (平日10:00~18:00) E-mail.bosai2025-tokyo@hit-bits.com



東京都
38